

第 59 回 世界が求める福岡の廃棄物埋め立て技術「福岡方式」

国連ハビタット福岡本部と（公財）福岡県国際交流センターによる合同レクチャーシリーズ「ハビタットひろば」、第 59 回目のレクチャーテーマは「世界が求める福岡の廃棄物埋め立て技術『福岡方式』」です。

「ハビタットひろば」では、これまでケニアやエチオピア、ミャンマーにおける「福岡方式」による埋め立て処分場の建設やゴミ山の改善事業について、また廃棄物の管理運営システムの重要性についてご紹介してまいりました。世界の都市におけるゴミ問題が深刻化する中「福岡方式」への関心は高く、今回のハビタットひろばではその背景と「福岡方式」の普及の現状、今後の展望に焦点を当てます。

また、国連ハビタット福岡本部は、2021 年 8 月 1 日に設立 24 周年を迎えます。当日は、設立記念日に寄せて国連ハビタット福岡本部長の是澤優がご挨拶申し上げます。

◎日時：2021 年 8 月 2 日（月） 18:00～19:30

◎会場：オンライン（Zoom） ※接続方法は参加者の方に別途ご案内します。

◎参加費：無料 ◎定員：100名（先着順） ◎使用言語：日本語

◎応募方法：下記、リンクまたは QR コードからお申込みください。

<https://forms.gle/1hmNAAMdqMaSuJpz9>



PROGRAMME

18:00-18:05

開会

18:05-18:10

挨拶： 国連ハビタット アジア太平洋地域代表・福岡本部長 是澤 優

18:10-19:10

講演： 「世界が求める『福岡方式』」

話し手： 松藤 康司氏 福岡大学名誉教授、NPO 法人 SWAN-Fukuoka (廃棄物管理アドバイザーネットワーク福岡) 理事長

略歴：

専門分野は衛生工学、廃棄物工学、環境微生物。福岡大学において教鞭をとる傍ら、約 50 年におよび廃棄物を研究。国連ハビタットや JICA、日本政府等のアドバイザーを務め、アジア・アフリカ地域をはじめ世界の多くの地域において「福岡方式」を普及。

聞き手： 星野 幸代

(国連ハビタット福岡本部 本部長補佐官)

19:10-19:30

質疑応答

次回予告：2021 年 10 月 4 日（月） 18:00-19:30
世界ハビタット・デー2021 のテーマを元に開催予定

主催：国連ハビタット福岡本部（アジア太平洋担当）・（公財）福岡県国際交流センター

後援：福岡県・福岡市